

### 障害がある方の医療と介護の困難さ【理事長コラム】

精神障害者は、多くの場合自分では悪いところはないと思っておられる方が多いようです。周りは困っているのに、ご自分では問題がないと考えておられます。

しかし放っておけば往々にして命に係わるようになる恐れがあります。無理に正そうとすると必ず口論になります。説得や指導は困難です。

このような状況では、医療や介護側の我々もしばしば、ストレスや時には怒りさえ抱きかねません。我々の精神衛生が大きく損なわれます。私たち自身が心の不健康な状態になり易いのです。

それをケアするのは、ご家族や仕事上の同僚です。医療や介護に携わる人間にとって、仲間と家族はととても大きな支えです。

支えられる人も、支える人も、少しでも健康でありたいと願う毎日です。



理事長 田中 誠



### 踊りに技能実習生が参加

竹内豊竜伯先生が踊りのボランティアに来てくださいました。

ちょうどインドネシア技能実習生が就労開始前の挨拶に来ていたので踊りを見学。途中からご利用者と一緒に踊ってくれました。

最初は少し戸惑っていた技能実習生達も途中からは慣れてきたようです。

踊り終わった後に、ご利用者から「サンキュー」と声をかけられると、ニコッと笑顔で答えてくれました。

### 技能実習生を紹介します



あい寿の丘

ゼハンさん サンティさん ウインドウさん



ひだまり

アウンさん ヴィニさん

6月より、あい寿の丘・ひだまりで技能実習生の就労が始まりました。先日のさわやか祭にて施設長より皆様にご紹介をさせていただきましたが、ご欠席の方も見えたので広報にて紹介をさせていただきます。

# あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース

2019年6月 あじさい号



### さわやか祭を開催しました

社法人 さわやか



インドネシア風 唐揚げ  
Ayam goreng Indonesia



5月12日に社会福祉法人南知多創立23周年記念式典「さわやか祭」が行われ、たくさんのご家族が来てくださり、盛大に行うことができました。

式典は理事長挨拶から始まり来賓挨拶、そして日頃お世話になっているボランティアの皆様にご利用者から感謝の言葉を述べ、花束と記念品の贈呈へと続きました。

また職員の永年勤続10年表彰も行い3名の職員が表彰されました。

アトラクションでは和太鼓グループ「武鼓」による、和太鼓の迫力ある演奏が披露されてご来場の皆様も大変喜ばれておりました。





### 新しい壁面作りがスタートしました

6月に入り、南知多町デイサービスでは新しい壁面作りが始まりました。

テーマは「傘と天使のカーニバル」で、色画用紙を傘の形に切り取り色とりどりの色紙をちぎって貼り付ける方、色紙で背景に飾るあじさいの花を折る方と、分担して作業を行っています。

まだ製作中ですが、完成が楽しみです。



### そよかぜでイチゴの収穫をしました

ご利用者が成長を見ながら「まあちょっとで赤くなるな」「まだ採っちゃあかんよ」と精魂込めて育てていたイチゴが、立派な赤い実をつけました。

「おいしそうだな」と、食べ頃のイチゴを収穫しました。

まだ青い実がたくさんついているので、赤く食べ頃になったらまた収穫します。



### 華やかな鉢植えができました

南知多町よりパンジー等、数種類の花をいただきました。

みなみ苑では、早速ご利用者が大きな鉢に彩り良く植え込んでくださいました。

毎日水遣りをしながら、華やかな鉢植えを楽しんでいます。



### 母の日にカーネーションをプレゼント



ひだまりでは、日頃の感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉を添えて、カーネーションをプレゼントしました。ご利用者の皆さんは「まあ、綺麗だね」「こちらこそありがとうね」と喜んでくださいました。

### みなみ苑のお買い物&ランチ

みなみ苑では、衣替えの時期になったので夏物の衣類をしまむらでお買い物。

そして、灯台うどんでランチをいただきました。

しまむらでは「見ていると色々欲しくなるね」「どっちが似合うと思う？」と皆さんは楽しそうにお買い物をされていました。

灯台うどんでは「出来立ては美味しいね」「お腹がいっぱい」と満足いただけました。

帰りの車中では「今度のお出かけはどこかな～」と、次の外出を楽しみにする声が聞かれましたよ。



### ご存知ですか?こっちゃんこいゲーム

南知多町デイサービスのレクリエーションで、こっちゃんこいゲームを行いました。

箱の上に空き缶を積み上げて、ひもで箱を引っ張るゲームです。2人で競争して早く引き寄せた方が勝ちですが、これがなかなか苦戦します。

急いでひっぱれば途中で缶が倒れてしまいます。職員が積みなおしているうちに相手が追い抜いて先にゴールしてしまいます。

でもゆっくり過ぎても負けてしまいます。



こんな駆け引きをしながら皆さん楽しそうに行っていました。1回も倒さずにゴールする方もみえましたね。

### みなみ苑のアジサイとサクランボ作り



男性陣は「向きはこうか?」「花びらはもっとあった方がいいか?」と一所懸命アジサイを作られました。女性陣はサクランボ作りで「糸が抜けちゃった」「目が見えんで通して」と四苦八苦する姿もありましたが、美味しそうに出来上がりましたよ。